

理学研究科博士前期課程一般選抜入試（数学専攻）における英語試験免除制度の導入について

【制度の概要】

2024年8月に実施する標記の入試（理学研究科博士前期課程数学専攻・2025年4月入学者選抜試験）から、以下に該当する外部英語試験の成績証を提出した志願者に対して、試験科目「英語」の試験を免除し、その得点を満点とします。

外部英語試験名称	TOEIC Listening & Reading Test	TOEFL iBT (Home Edition を含む)
スコア	700 以上	75 以上

【制度を利用する場合に必要な手順】

出願時の提出書類として、①TOEIC または②TOEFL の成績証の写しが必要です。

①TOEIC の場合

TOEIC Listening & Reading Test の公式認定証 (OFFICIAL SCORE CERTIFICATE) のみを有効とします。その他の試験区分のもの (TOEIC Speaking & Writing、TOEIC Bridge、TOEIC-IP (団体受験制度) など) は受け付けません。

②TOEFL の場合

TOEFL iBT (TOEFL iBT® Home Edition を含む) の受験者用控えスコアレポート (Test Taker Score Report) のみを有効とします。

その他の試験区分のもの (TOEFL-ITP (団体受験制度) など) は受け付けません。

なお、スコアレポートに記載されている My Best Score は使用しません。

【留意事項】

- ・2024年8月実施の入学試験では、2022年7月以降に受験した試験の成績を有効とします。
- ・出願時に提出された成績証の写しと原本を照合するため、筆記試験当日に当該成績証の原本を持参いただきます。

【その他】

- ・外部英語試験の成績証の提出は任意です。
- ・基準点未満の成績証の提出は受け付けません。
- ・成績証の提出がない場合、所定の英語筆記試験（試験時間 60 分）を受験する必要があります。
- ・成績証を提出して試験を免除された志願者は、英語筆記試験を受験することはできません。